

(活動報告書様式)

助成事業実施 団体名	特定非営利活動法人 With優		
実施事業名	駄菓子屋が繋ぐ人の縁プロジェクト		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業(一般型) 【県政課題名: 】 <u>協働助成事業(テーマ希望型)</u> 【テーマ名:やまがたまちづくり活動支援事業】 団体支援助成事業		
団体の所在 市町村名	米沢市	事業費及び 助成額	事業費 助成額 834,468円 800,000円



販売している駄菓子は30種類以上



営業日の様子

**【事業目的】**

昨今の社会情勢の変化に伴い、特に社会的弱者とされる子どもや若者、そして高齢者の方の課題自体が孤立化し、表面化しづらくなっている現状があります。子ども達は家庭や学校以外に居場所がない者も多く、中には家庭自体に複合的な課題を抱える世帯、世帯間の格差も大きいと感じた事から、本事業では、当法人で平成27年度に地域住民からの寄付で立ち上げた駄菓子屋を法人で自立を目指している若者や地域で孤立しがちな高齢者、高校生や大学生がボランティアで関わり、地域では唯一の駄菓子屋を運営・継続し、世代を超えた交流と地域の子どもの居場所づくりを行うと共に、世代を超えて支え合い、補い合える地域社会を目指す事を目的に実施しました。

**【事業内容】**

◆場所:駄菓子屋&寺子屋 あっあい(米沢市門東町)

◆駄菓子屋開店日時

毎週火・水・木・金・土曜日の 14 時～18 時(土は 10 時～18 時)までボランティアの方でシフトを組んで駄菓子屋を運営しました。他に駄菓子屋のスペースを地域の高齢者の健康維持を目的とした 100 歳体操の会場として提供し、同プログラムは延べ 35 回、145 名に参加いただきました。

◆ボランティアについて

ボランティアの調整はボランティアコーディネーターによって実施、ボランティアの登録は大学生が4名、当法人で就労を目指す若者が5名の計9名で、主に週末の運営は大学生を中心にお願しました。

**【事業の成果及び今後の展望】**

来店者数のほとんどは市内の小学生であり、そのうちの約半数は買い物をせずに宿題やゲームをするなど居場所として使用する子ども達でした。駄菓子屋を開店してから2年目、初年度を大きく上回る子ども達の利用があり、事業実施期間中9ヶ月での来店者数が2,496名と、子ども達は家庭と学校以外の居場所を求めている現状が見えました。今後はフリースクールと連携した小学生の不登校児の居場所作り、もの作り体験イベントや学習支援等での利用も検討していきます。